

---

---

## 花葉会基金への募金のお願い

花葉会は、会員相互の親睦、研鑽と情報交換を図ると共に、花卉園芸界の発展に寄与することを目的とし、①総会、②親睦会、③研究会、④会報、名簿等の発行、⑤功労者の表彰等の事業を行っています。

おかげさまで、多くの方々からのご支援・ご協力により、上記の事業をどうにか円滑に運営しております。

さて、会報「花葉」創刊号等でおりました花葉会基金は、平成25年8月31日現在、1223万円となりました。花葉会運営には一層の合理化をはかり、冗費の節約に努める所存ですが、花葉会がさらに発展し、花葉会の目的を推進するための事業を展開し、情報の収集・交換などにより後輩の育成を行うには、この花葉会基金の充実を図ることが必須であります。

是非、花葉会の趣旨に賛同していただき、募金をお願いしたいと存じます。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

なお、ご送金につきましては、通信欄に「花葉会基金」と明記の上、郵便振替：東京5-13341 花葉会をご利用ください。

花葉会幹事一同

お問合せ：「花葉会」事務局

〒271-8510 松戸市松戸648

千葉大学園芸学部花卉園芸学研究室内

TEL:047-308-8810

---

---

## 編集後記

◆本誌を編集している途中で、花葉会役員の横井政人顧問、魚躬詔一相談役の訃報が入りました。ご冥福をお祈りいたします。◆編集人はお寄せいただいた原稿の最初の読者。その特権をおおいに活用して、楽しませていただきました。ありがとうございました。横井正人名誉教授の追悼集の積み残し、

連載中の記事等もありますが、次号からは若き編集者、西原彩子幹事にバトンタッチ。これまで以上にご協力のほど、よろしくお願いいたします。◆本誌巻頭のページを書くために、改めて幹事数を数えてみました。幹事長以下総数29名。その中で65歳以上のシルバー世代は8名。現役世代が大多数を

占めているのです。今年度、若き幹事3名が加わり、そのエネルギーが会員の皆様の要望をどうとらえるか、そしてこの花葉会をどうリードしていくかを見守りたいと思います。

◆「花葉」は花葉会ホームページ<http://www.kayoukai.net/>から読むことができます。

## 花葉 2013 No.32

平成25年12月10日発行

発行人 三吉一光

編集人 山田幸子

発行所 花葉会

〒271-8510 松戸市松戸648 千葉大学園芸学部花卉園芸学研究室内

<http://www.kayoukai.net/>

編集 (有)フローラルプランナーズチーム

レイアウト・印刷 (株)ランド